

第 2 8 回 農業委員会総会議事録

令和 7 年 1 0 月 2 7 日開会

中標津町農業委員会

令和7年10月27日、第28回中標津町農業委員会総会を中標津町議事堂において開催、農業委員を招集する。

本日出席した委員

1番	小沼	大
2番	西塚	知也
3番	纓坂	直俊
4番	福島	寿顕
5番	山下	幸枝
6番	助口	明
8番	船越	信雄
9番	二瓶	裕貴
10番	横田	千秋
11番	長谷川	孝二
12番	田中	洋希
13番	竹村	聡
14番	瀧本	和男
15番	後藤田	宏幸
16番	中村	正生
17番	笠原	康博
18番	本田	信幸

本日欠席した委員

7番 遠藤 昭男

附議した案件

- (イ) 議案第131号 農地法第3条の規定による許可申請について
- (ロ) 議案第132号 農地法第4条の規定による許可申請について
- (ハ) 議案第133号 農地法第5条の規定による許可申請について
- (ニ) 議案第134号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18号第11項の規定に基づく農用地利用集積等促進計画案について
- (ホ) 議案第135号 農地法第6条の規定に基づく農地所有適格法人の定期報告による要件の確認について

本日出席した職員

事務局 長	杉山 隆
事務局 次長	葛西 利光
農地係 長	吉田 佳弘
係	齋藤 光代

(開会 10時30分)

- 議長 定刻になりました。ただいまの出席委員は17名でございます。
定足数に達しておりますので、会議は成立致します。
ただ今から、第28回中標津町農業委員会総会を開会致します。
本日の議事日程はお手元に配付のとおりでございます。
議事日程に従い、ただちに会議に入ります。
日程1「議事録署名委員の指名について」を議題に供します。
会議規則第24条第2項の規定により、議事録署名委員は議長において指名を致します。
13番、竹村 聡 委員。
14番、瀧本 和男 委員。
以上、2名を指名致します。
日程2「会務報告」を事務局長から報告致します。
(挙手あり)事務局長。
- 事務局長 9月24日の総会以降につきまして、会務報告をいたします。項目につきましては、お配りの資料をご覧いただきたいと存じます。はじめに、9月25日、北海道農業会議、第6回常設審議委員会が札幌市にて開催され、会長が出席されております。次に、10月24日、北海道農業会議第7回常設審議委員会が札幌市にて開催され、会長が出席されております。以上で会務報告を終わります。
- 議長 以上で、会務報告を終わります。
日程3、議案第138号「農地法第3条の規定による許可申請について」を上程致します。(1)について地区推進班から議案の朗読と説明をお願いします。
(挙手あり)中村委員。
- 中村委員 上程になりました議案第138号「農地法第3条の規定による許可申請について」(1)について説明致します。2ページをお開きください。
(1) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。
貸主、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇歳、〇〇。
借主、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。
2から8は議案記載のとおりです。9. 見取図につきましては、3ページのとおりとなっております。
なお、(2)につきましても貸主が同一でありますので、貸主の氏名等省略し、一括してご説明いたします。
(2) 1、当事者の住所、氏名、年齢、職業。
借主、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇歳、〇〇。
2から6は議案記載のとおりです。7、見取図は5ページのとおりとなっております。この2件につきましては、期間満了に伴い、所有農地を近隣農家に再度賃貸借の設定をするものであります。別添の調査書のとおり農地法第3条第2項の各号には該当しないため、許可要件のすべてを満たしているものと判断いたしました。以上です。
- 議長 説明が終わりましたので、(1)(2)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。本案件は原案のとおり決することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。よって、本案は原案のとおり、可決されました。
日程4、議案第139号「農地法第4条の規定による許可申請について」を上程致します。(1)について、地区推進班から議案の説明をお願いします。
(挙手あり) 竹村委員。

竹村委員 上程になりました議案第139号「農地法第4条規定による許可申請について」(1)について説明いたします。7ページをお開きください。

(1) 1、当事者の住所、氏名。

申請人、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

2から4は議案記載のとおりです。5. 見取図につきましては、8ページのとおりとなっております。本案件につきましては、農業用施設(ラグーン)を建設するため申請があったものです。現有施設用地内では不足する状況となり、一部農地を転用して建設するものであります。申請面積については、6, 752㎡で、令和7年10月10日に第3地区推進班において現地を確認をしたところ、申請地は、既存農業用施設に隣接しており、利便性を考慮すると代替地は他にないことから、別添の農地法第5条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり、北海道農業会議へ意見聴取することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。よって、本案は原案のとおり、意見聴取致します。
日程5、議案第140号「農地法第5条の規定による許可申請について」を上程致します。(1)について、地区推進班から議案の説明をお願いします。
(挙手あり) 纒坂委員。

纒坂委員 上程になりました議案第140号「農地法第5条規定による許可申請について」(1)について説明いたします。10ページをお開きください。

(1) 1、当事者の住所、氏名。

貸主、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

借主、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

2から4は議案記載のとおりです。5. 見取図につきましては、11ページのとおりとなっております。本案件につきましては、牛舎、機械庫等農業用施設を建設するため申請があったものです。現在の施設では不足する状況となり、一部農地を転用して増設するものです。申請面積については、39,899㎡で、令和7年10月10日に第3地区推進班において現地を確認をしたところ、申請地は、既存農業用施設に隣接しており、利便性を考慮すると代替地は他にないことから、別添の農地法第5条調査書のとおり転用は止むを得ないものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、(1)の質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり、北海道農業会議へ意見聴取することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議長 ご異議ないものと認めます。よって、本案は原案のとおり、意見聴取致します。
日程6、議案第141号「農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第11項の規定に基づく農用地利用集積等促進計画案について」を上程致します。(1)について地区推進班から議案の朗読と説明をお願い致します。
(挙手あり) 横田委員。

横田委員 上程になりました議案第141号「農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第11項の規定に基づく農用地利用集積等促進計画案について」(1)について説明いたします。13ページをお開きください。

(1) 1、当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

譲受人、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

2から8は議案記載のとおりです。9. 見取図は15ページのとおりです。

この案件につきましては、〇〇〇〇の離農に伴い、所有農地を農地売買等事業により農地中間管理機構である〇〇〇〇が買い入れするものです。

別添調査表のとおり農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項等、許可要件のすべて満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ、質疑を打ち切ります。(2)から(5)について地区推進班から議案の朗読と説明をお願い致します。

(挙手あり) 西塚委員。

西塚委員 上程になりました議案第141号(2)から(5)について説明いたします。16ページをお開きください。

(2) 1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇歳、〇〇。

借主、札幌市〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

2から7は議案記載のとおりです。8、見取図については、18ページのとおりです。なお、(3)につきましても、(2)で〇〇〇〇が借り入れした農地を貸し付けするものですので一括してご説明いたします。

(3) 1. 当事者の住所、氏名、年齢、職業

貸主、札幌市〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

借主、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

2から7は議案記載のとおりです。8、見取図については、18ページのとおりです。この2件につきましては、農地中間管理事業により農地中間管理機構である〇〇〇〇が〇〇〇〇から借り入れした農地を、〇〇〇〇に貸し付けするものです。別添チェックリストのとおり農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項等、許可要件のすべて満たしているものと判断いたしました。

19ページをお開きください。

(4) 1. 当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇歳。

譲受人、札幌市〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

2から8は議案記載のとおりです。9. 見取図は21ページのとおりです。

(5)につきましては、(4)で〇〇〇〇が買入した農地を売り渡すものですので一括してご説明いたします。

(5) 1. 当事者の住所、氏名、年齢。

譲渡人、札幌市〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

譲受人、中標津町〇〇〇〇〇、〇〇〇〇。

2から8は議案記載のとおりです。9. 見取図は21ページのとおりです。

この2件につきましては、農地中間管理事業により農地中間管理機構である〇〇〇〇〇が〇〇〇〇〇から買入れした農地を、〇〇〇〇〇に売渡すものです。

別添調査表のとおり農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項等、許可要件のすべて満たしているものと判断いたしました。以上です。

議長 説明が終わりましたので、質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議長 なければ、質疑を打ち切ります。おはかり致します。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議 長 ご異議ないものと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
日程 7、議案第 142 号「農地法第 6 条の規定に基づく農地所有適格法人の定期報告による要件の確認について」を議題に供します。内容を事務局から説明願います。
(挙手あり) 農地係長。

農地係長 上程になりました、議案第 142 号「農地法第 6 条の規定に基づく農地所有適格法人の定期報告による要件の確認について」事務局よりご説明致します。23 ページをお開きください。
令和 7 年度分といたしまして、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、以上 4 件の提出がありました。令和 7 年 9 月 30 日以降に受理した報告書でございまして、記載の通り、農地所有適格法人の要件を全て満たしているものであります。以上報告いたします。

議 長 説明が終わりましたので、質疑に入ります。

(全委員) 「質疑なし」の声

議 長 なければ質疑を打ち切ります。おはかり致します。
本案は原案のとおり承認することに、ご異議ございませんか。

(全委員) 「異議なし」の声

議 長 ご異議ないものと認めます。よって本件は、承認されました
これをもちまして、第 28 回総会を閉会致します。ご苦労さまでした。

(閉 会 10 時 51 分)